

令和元年度 学校自己評価システムシート（栄北高等学校）

目指す学校像	建学の精神「人間是宝」、校訓「今日学べ」のもと、安全・安心・充実した生活で生徒の夢を実現する
--------	--

重点目標	1 生徒指導の徹底 2 基礎学力の向上とアクティブラーニング、キャリア教育の推進 3 進学実績の向上
------	--

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

出席者	学校関係者	5名
	教職員	7名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目（年度達成目標を意味する。）は複数設定可。
※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価					学 校 関 係 者 評 価			
年 度 目 標					中間評価	年 度 評 価 (3 月)		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	<ul style="list-style-type: none"> ●本校は素直で真面目な生徒が多く、非行など問題行動で指導（懲戒）を必要とする状況が非常に少ない。 ●入学時より正しい生活習慣を身につけることによって高校生としての自覚や更なる充実した学校生活と効果的な学習が望まれる。 ●本校では基本的な生活習慣やマナーについて徹底指導しており、高校生活はもとより、卒業後にも通用する人格形成に心がけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●生徒指導の徹底。 ●積極的な面談の実施。 ●いじめの早期発見、早期解決。 ●担任による日常指導の徹底。 ●家庭連絡の充実。 ●高校生としての自覚の確立。 ●身だしなみの徹底と挨拶の励行。 	<ul style="list-style-type: none"> ●面談により、生徒を理解し学習面及び生活面の安定と向上を目指す。 ●生徒の生活習慣を把握し、一人ひとりに合った指導を行う。 ●個別膝下指導により、悩みごとの早期発見と解決を行う。 ●学年と生徒指導部との連携、情報の共有により、問題行動の事前防止に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ●生徒指導の徹底により、問題行動を事前に防止し、健全な高校生活を送らせる。 ●積極的な面談の実施により、生徒個々の状況を把握する。 ●アンケート等により、いじめの早期発見、早期解決を目指す。 ●担任が生徒一人ひとりの状況を把握し、徹底した指導を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ●生徒指導の徹底。A ●積極的な面談の実施。A ●いじめの早期発見、早期解決A ●担任による日常指導の徹底。A ●家庭連絡の充実。A ●高校生としての自覚の確立。A ●身だしなみの徹底と挨拶の励行。A 	<ul style="list-style-type: none"> ●高校生としての自覚を持たせ、家庭とも連携を取り、共通理解のもと適切な指導を実施した。 ●2者面談を頻繁に行い、個々の現状把握ができた。 ●アンケートや、個別面談等でいじめの未然防止に努めた。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ●生徒の成長に向け、さらなる充実を目指し、ワンランク上の自覚を持たせていく。 ●連携を密に取り、積極的な面談を実施していく。 ●生徒個々の現状をいち早く把握し、正確な生徒の状況を理解することに努める。 ●学校と家庭との的確な連携により、問題の未然防止に努める。
2	<ul style="list-style-type: none"> ●特色あるカリキュラムのもとに、国公立大学や難関私立大学を目指す生徒から、部活と勉強を両立させて高校生活を有意義に過ごしたい生徒まで、一人ひとりに合わせた学習指導で学力を向上させる。 ●「アクティブラーニング型授業」「キャリア教育」「基礎学力の向上」を3つの柱として、生徒の主体性や思考力、表現力を養わせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●基礎学力の向上。 ●放課後の校内学習と家庭学習の取り組み姿勢。 ●アクティブラーニングの推進。 ●キャリア教育の推進。 ●教員の指導力の向上。 	<ul style="list-style-type: none"> ●徹底した学習指導により、基礎学力を向上させる。 ●日常の指導とコミュニケーションによる、放課後校内学習と家庭学習の習慣化。 ●アクティブラーニング及びキャリア教育の意義や目的を生徒に理解させての実施。 ●教員研修を実施し、教育力、指導力を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ●徹底した学習指導により、基礎学力が向上したか。 ●放課後の校内学習を含む学習習慣が確立されたか。 ●アクティブラーニングが推進されたか。 ●キャリア教育が推進されたか。 ●教員研修等により教員の指導力が向上したか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●基礎学力の向上。C ●放課後の校内学習と家庭学習の取り組み姿勢B ●アクティブラーニングの推進C ●キャリア教育の推進。A ●教員の指導力の向上。B 	<ul style="list-style-type: none"> ●自主学習は、各教員の指導とICTの活用により、かなり定着してきている。 ●教員は、夏期研修や授業公開、他校へ授業見学を行うなど各教科共に努力した。 ●アクティブラーニング、キャリア教育は、相互授業見学など、地域に根差した研究推進をすることができた。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ●自習室を利用した学校で完結する学習を、指導していく。 ●生徒自らの意思で、積極的に学習する能力を身につけさせる。 ●教員研修等を有効に活用し、さらなる指導力の向上を目指す。 ●アクティブラーニング、キャリア教育の研究をより推進し、様々な研修等を実施し、指導力を向上させる。
3	<ul style="list-style-type: none"> ●ほとんどの生徒が4年制大学への進学を希望しているが、約半数の生徒は推薦・AO入試での受験を希望している。確かな学力を身につけて一般入試で受験する生徒の増加を図り、一つ上の進学先に進学させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●国公立大学の合格者増。 ●早慶上理、GMARCHの合格者増。 ●成成國武明獨、芝浦工業等の合格者数増。 ●進学行事を精選し、内容をより充実させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●0時間目演習（早朝学習） ●代ゼミ現役講師演習。 ●7・8時間目演習（放課後演習）。 ●本校を会場とした国公立大学をはじめとする大学進学相談会。 ●進学講演会や小論文講演会等。 	<ul style="list-style-type: none"> ●徹底した進学指導により、目標大学への合格が実現できたか。 ●進学講演会や小論文講演会により、受験に対する意識が高まったか。 ●進学行事を精選、内容の充実により、進学実績が向上したか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●国公立大学、早慶上理、GMARCH、成成國武明獨、芝浦工業等の合格者数は、大学入試終了後に評価する。 ●進学行事を精選し、内容をより充実させる。B 	<ul style="list-style-type: none"> ●国公立大学、過去最高の合格者数。早慶上理、GMARCHは合格者数が減少した。成成國武明獨、芝浦工業等合格者数は、大幅に増加した。 ●講演会の精選や分野別大学相談会の追加を行い、内容をより充実させた。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ●早めに意識付けを行い、難関国公立大学への受験者数や合格者を増やす。 ●各大学への対策をさらに充実させる。 ●難関私立大学の受験者数を増やす。 ●進学行事については、講演会等内容の改善を図る。

実施日	令和2年5月7日(木)
学校関係者からの意見・要望・評価等	<ul style="list-style-type: none"> ●子供からいじめの話聞いたことがなく、とても良好な環境下でいられ、熱心に取り組まれる教員の姿を感じとれます。 ●学校と家庭が連絡を取り合い、事件等に巻き込まれないよう努めて欲しい。何でも相談できる環境作りも大切だと思う。 ●全てにおいてよく面倒を見ていただいていると思います。生徒の立場に立ってこれからもよろしく願っています。 ●基本的な生活習慣やマナー指導のおかげで、卒業後を意識した行動ができています。 ●早めの登校で自習したり、帰りもすぐに帰宅せず学習できる環境は素晴らしいと思う。「学習は学校で」を合言葉に、進めていって欲しい。 ●学校は勉強する環境を整えてくれていますが、生徒はもっと意欲的に活用して欲しい。 ●基礎学力については、教員の指導と生徒の姿勢により、幅があると思われます。 ●3つの柱である主体性、思考力、表現力が身に付いている事を感じた。